

90201旅行業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	1	19 ～ 20	バスツアーを終え、営業所に到着後、バスから降車している際に、地面に固定している車輪止めに気付かず、つまずいて転倒し、左第5中足骨骨折を負った。	57	2	419	50 ～ 99
2	2019	1	10 ～ 11	修学旅行の添乗で、客から預かった荷物（段ボール）を運ぼうとしたところ、荷物で足下が見えなかったため、階段を下りる際に踏み外し左足首を外側にひねり捻挫した。	31	19	413	100 ～ 299
3	2019	2	8 ～ 9	ツアー添乗員として同行したホテルをチェックアウトし、荷物を持ってバスに向かう途中に、ホテル玄関前で足を滑らせ、右足先をひねりながら、右膝をつき、右足関節外果骨折を負った。	56	2	417	50 ～ 99
4	2019	3	20 ～ 21	食器洗浄機室の水槽を洗浄する際、スポンジと洗剤を持って歩いていたとき、通路沿い蛇口のホース止めバンド締め上げ余り部分で、左手甲に切傷を負った。	52	8	418	100 ～ 299
5	2019	3	9 ～ 10	ホテル内の朝食レストランにて朝食中、顧客に会い出発までの案内をしていたところ、第三者と衝突しそうになり避けた際に、左足の着地が真っ直ぐにできず、左足脛に肉離れを負った。	39	19	921	100 ～ 299
6	2019	7	11 ～ 12	営業車で国道を走行中にセンターラインをはみ出し、対向車線を走行中のミキサー車と正面衝突して、多発外傷により死亡した。	39	17	231	1～ 9
7	2019	7	5 ～	貸し切りバスが空港バス乗降エリアに到着時、大きなリュックサックを前に背負って足下が確認できない状況で、バスステップから	33	19	921	30 ～

			6	地面に右足を踏み込んだ際に、歩道の段差で足を踏み外し、大きく足をひねり、右距骨挫傷を負った。				49
8	2019	9	13 ～ 14	社内の階段を3Fから2Fへ、通常の早さで下りているとき、階段を踏み外し、10段程下の踊り場へ転落した。その際、右足首を骨折した。	37	1	413	300 ～ 499
9	2019	9	16 ～ 17	海外にて、派遣先会社のツアーに添乗中、引率していたお客様が歩道から車道に飛び出した。それを阻止するために体を反転しようとした際に、バランスを崩し、変な足のつき方をし右膝を負傷した。その後、右膝が抜けそうな感覚で力が入らず、痛みも酷く歩行困難となった。	54	19	911	50 ～ 99
10	2019	9	9 ～ 10	海外添乗の復路で乗り継ぎの空港にて、椅子から立ち上がった際に、右足をひねり右足首を骨折した。	57	19	379	—
11	2019	10	13 ～ 14	事務所があるタワー8階のリフレッシュルームから6階へ非常階段で戻る際、足を踏み外し、3～4段下へ落下した。そのとき、左足首を大きくひねり捻挫した。	30	1	413	500 ～ 999
12	2019	11	12 ～ 13	添乗中、ホテルフロントからバスに向かっている際に、右手にスーツケースを持って急いでいたため、バランスを崩して転倒し、左膝を強打して左後十字靭帯を損傷した。	44	2	611	50 ～ 99
13	2019	12	18 ～ 19	社員食堂厨房内で配食準備のため、後ろ向きで湯煎したみそ汁の入ったスूपカートを移動中、清掃作業のためグレーチングを外していた排水溝に落ちた。またカートも排水溝に車輪が落ち、転倒して足を挟まれこぼれたみそ汁の上に臀部から転倒した。その際、その場からすぐ抜け出せず、両手・首・腹部・臀部・大腿部に火傷を負った。	56	11	417	100 ～ 299

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。